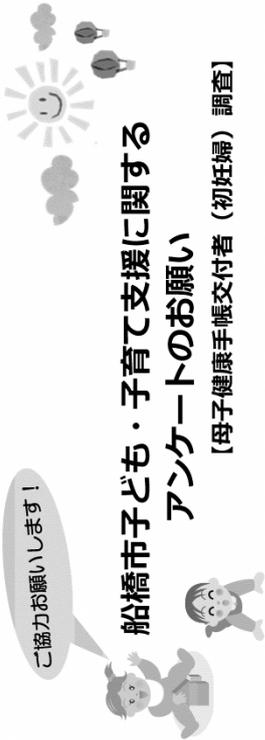
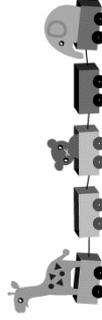


3. 母子健康手帳交付者（初妊婦）調査

ご回答にあたって

- ◆ このアンケートは、母子健康手帳の交付を受けた妊婦の方がお答えください。
- ◆ このアンケートは無記名であり、個人が特定されることはありません。また、調査結果をこの調査の目的以外に使用することはありません。
- ◆ お答えは、選択肢の番号に○をつけて選ぶ場合と、“□”に数字を記入していただく場合があります。
- ◆ 「1つに○」、「あてはまる番号すべてに○」など、選ぶ数が設問によって異なりますので、注意書きに従ってください。
- ◆ 「その他」を選択した場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容を記入してください。
- ◆ 設問によって、回答する方が限られている場合があります。ことわり書きや矢印に従ってください。
- ◆ アンケートの回答にあたっては、同封のリーフレット「市内の子ども・子育て関連施設」を参考にしてください。なお、アンケートの対象となるものは、市内の施設等に限ったものではありません。



【母子健康手帳交付者（初妊婦）調査】

～「子どもの笑顔が輝き、生き生きと子育てできるまち・ふなばし」をめざして～

市民の皆様におかれましては、日頃より市政にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

市では、「船橋市子ども・子育て支援事業計画」に基づいて、子どもたちをはじめ、子育てをされている方への様々な支援に取り組んでいます。

現在、新しい計画の策定作業を進めています。策定にあたって、市民の皆様から求められている子育て支援施策を把握するため、アンケートを実施することとしました。

調査の結果は、今後の社会の担い手となる子どもたちが、希望を持って育つことができるまちを実現するための様々な施策を検討していく上で、重要な資料として活用させていただきます。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、ぜひご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年12月
船橋市長 松戸 徹

- ◆ このアンケートは13ページ、16問あります。
- ◆ 母子健康手帳交付の際、調査への協力をご承いただいた方にお送りしています。
- ◆ ご回答いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れてしっかりと封をして、**平成30年12月21日（金）**までに郵便ポストに投函してください。

※切手を貼る必要はありません。



（問い合わせ先）船橋市役所 子ども政策課
電話：047-436-2796 F A X：047-436-2797

(1) あなたと、あなたのご家族の状況などについて

問1 お住まいの地区（町丁目）をお答えください。

【例：船橋市湊町2丁目】船橋市（ ）町（ ）丁目

問2 現在、あなたといっしょに暮らしているご家族は、どなたですか。

※単身赴任などにより、一時的に別居している方も、同居家族としてお答えください。

（あてはまる番号すべてに○）

- 1. 配偶者
- 2. 父親
- 3. 母親
- 4. 兄弟姉妹
- 5. 祖父母
- 6. その他（ ）
- 7. いない

問3 妊娠経過についてお答えください。

- 1. 妊娠初期（～4ヶ月：妊娠0週～15週）
- 2. 妊娠中期（5～7ヶ月：妊娠16週～27週）
- 3. 妊娠後期（8～10ヶ月：妊娠28週～39週）

問4 妊娠・出産に関する必要な情報は入手できていますか。

（①～⑤それぞれ1つに○）

必要な情報	得られている	どちらとも いえない	得られていない
①妊娠・出産に関する制度について	1	2	3
②妊娠中の過ごし方について	1	2	3
③出産・分娩に関することについて	1	2	3
④出産後のことについて	1	2	3
⑤子育てを応援してくれる制度について	1	2	3



問5 出産や子育て・教育に関して、①気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。また、②情報は何かから得ていますか。（①・②それぞれあてはまる番号すべてに○）

相談先あるいは情報源となるもの	①相談先	②情報源
1. 配偶者（パートナー）	1	1
2. 子どもの祖父・祖母、その他親族・親類	2	2
3. 友人・知人	3	3
4. 地域の人（隣人・近所）	4	4
5. 民間の相談サービス	5	5
6. 民生委員・児童委員	6	6
7. 市の相談窓口・保健センター・男女共同参画センターなど	7	7
8. 病院・診療所	8	8
9. 市の広報・パンフレットなど		9
10. ふなばし子育てナビゲーション（子育て情報誌）※1		10
11. ふなっ子メール（子育て情報メール配信サービス）※2		11
12. ふなっ子ナビ（子育て応援・情報サイト）※3		12
13. ふなっこアプリ（子育て応援・情報アプリ）※4		13
14. テレビ・新聞・雑誌などのマスメディア		14
15. インターネット・SNSなど	15	15
16. その他 相談先（ ）情報源（ ）	16	16
17. そのような相談先／情報源はない	17	17

※1 ふなばし子育てナビゲーション…市役所、船橋駅総合窓口センター（フエイビル5階）、各子育て支援センター、各児童ホーム、各保健センター、各出張所及び連絡所にて配布しています。

※2 ふなっ子メール…市の子育て支援サービスをはじめとした子育てに関するタイムリーな情報を、あらかじめ登録した人の端末にメール配信するサービスです。

※3 ふなっこナビ…市ホームページにあるサイトで、子どもや子育て家庭を対象としたイベント情報、テーマや年齢に応じた子育て情報などを掲載しています。

※4 ふなっこアプリ…予防接種などのスケジュール管理や成長記録機能があり、出産予定日やお子さんの年齢などに合わせ、必要な子育て情報を配信するアプリです。

問5①相談先で「17」に○をつけた方にうかがいます。

問5-1 今後、どのような相談先を得たいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

- 1. 配偶者（パートナー）
- 2. 子どもの祖父・祖母、その他
- 3. 友人・知人
- 4. 地域の人（隣人・近所）
- 5. 民間の相談サービス
- 6. 民生委員・児童委員
- 7. 市の相談窓口・保健センター・男女共同参画センター
- 8. 病院・診療所
- 9. その他（具体的に ）



すべての方にかかっています。
問5-2 あなたは、どのような妊娠・出産・子育てに関する情報を知りたいかと考えていますか。（あてはまる番号すべてに○）

- 1. 子育て支援施設（幼稚園・保育園など）の受け入れに関する情報
- 2. 妊婦健診に関する情報
- 3. 妊娠・出産の基礎知識に関する情報
- 4. 病院（産科）・助産婦に関する情報
- 5. 乳幼児健診、予防接種などに関する情報
- 6. 病院（小児科）・休日当番医などに関する情報
- 7. 子どもに関する手当（児童手当・医療費助成など）に関する情報
- 8. 子育て支援センター・児童ホームなどで行われるイベント情報
- 9. 小学校に関する情報
- 10. 放課後ルーム（学童保育）に関する情報
- 11. 船っ子教室（放課後子供教室）に関する情報
- 12. 一時預かり（一時保育）、ファミリー・サポート・センターに関する情報
- 13. 病児・病後児保育に関する情報
- 14. 健康・発達についての情報
- 15. しつけ・成長など子育てに関する情報
- 16. 食事・栄養に関する情報
- 17. その他（ ）

問6 出産や子育て・教育をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいと考えていますか。ご自由にお書きください。

.....

.....

.....

.....



(2) あなたと、お子さんのお父さんの就業状況について

・アンケートにお答えいただく妊婦の方が、あなたご自身（お母さん）と（お子さんの）お父さんの両方についてお答えください。（母子家庭となる場合はお母さんのみをお答えください。）

・ここでは、「フルタイム」とは、1週5日程度・1日8時間程度の就労とし、それ以外の就労形態の場合は、「パートタイム、アルバイトなど」としてお答えください。

問7 お子さんの保護者（父母）の現在の就業状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
 ((1)・(2) それぞれ1つに○)

現在の就業状況	(1) お母さん	(2) お父さん
1. 就労していない	1	1
2. フルタイムで就労している、またはその産休・育休・介護休業中である	2	2
3. パートタイム、アルバイトなどで就労している、またはその産休・育休・介護休業中である	3	3

問7-1は、問7で「2」「3」に○をつけた方にかかっています。

→ **問7-1** 就業日数や就業時間、また家を出る時刻、家に帰る時刻をお答えください。

就業日数・時間など	(1) お母さん	(2) お父さん
① 1週あたりの就業日数 (お休みの日に○をつけてください)	日/週	日/週
② 1日あたりの就業時間 (残業時間含む)	時間 分/日	時間 分/日
③ 家を出る時刻	時 分/日	時 分/日
④ 家に帰る時刻	時 分/日	時 分/日

注) 一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

注) 産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

注) ③、④は、24時間制で記入してください。(例：午前8時⇒8時、午後8時⇒20時)



すべての方にうかがいます。

問7-2 今後、希望する働き方（就労形態）についてうかがいます。

（(1)・(2) それぞれ1つに○）

希望の働き方（就労形態）	(1) お母さん	(2) お父さん
1. 現在の就労状況（問7）と同じ	1	1
2. フルタイム（1年以内に実現見込みあり）	2	2
3. フルタイム（1年以内に実現見込みなし）	3	3
4. パート・アルバイトなど（1年以内に実現見込みあり）	4	4
現 状 と は 異 な る	①1週あたりの就労日数	<input type="text"/> 日/週
	②1日あたりの就労時間	<input type="text"/> 時間 <input type="text"/> 分/日
5. パート・アルバイトなど（1年以内に実現見込みなし）	①1週あたりの就労日数	<input type="text"/> 日/週
	②1日あたりの就労時間	<input type="text"/> 時間 <input type="text"/> 分/日
6. 就労しないで子育て・家事に専念したい	6	6

注「4」「5」を選択した方は就労日数・時間もお答えください。

子育てコラム

妊娠中のマタニティブルー

つわりも治まり、おなかの中の赤ちゃんを愛おしいと思っっているのに、なんだか意味もなく気分が晴れない。不安になったり、他人のちょっとした一言で涙が出るなど、ホルモンの変化で落ち込むことがあります。

でも、心配しないでください。自分だけが落ち込んでいると思わずに、周りの誰かに気持ちを聞いてもらうようにしてください。経験者や助産師・保健師などの専門職に相談してみるのもいいでしょう。

（5歳っ子メール・バックナンパー）



(3) 平日の日常的な施設等の利用について

この章における施設等は、以下の表にある番号でお答えください。
 ・施設等の内容については、同冊のリーフレット「市内の子ども・子育て関連施設」も参考してください。

施設等の種類
1. 幼稚園（通常の就園時間のみ利用）
2. 幼稚園＋幼稚園の預かり保育（通常の就園時間＋在園児を対象とした延長保育の利用）
3. 認可保育所（保育園）（法令による認可を受けたもので定員20人以上のもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 小規模保育事業 （0～2歳児を預かる施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの）
6. 家庭的保育（保育者の家庭などで、5人以下の0～2歳児の保育を行うもの）
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
8. 認証保育所（認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（ベビーマッサージ）（保育者がその子どもを家庭で保育を行うもの）
11. ファミリー・サポート・センター（地域の住民が子どもを預かるもの）

注）利用には、一定の利用料がかかります。

問8 おおさんに、上の表の中にある施設等で、日常的に利用させたいと考えるものはありますか。（1つに○）

1. 利用させたい施設等がある 2. 利用させたい施設等がない → 問9 (P7)へ

問8-1～問8-2は、問8で「1」に○をつけた方にかかっています。

問8-1 利用させたいと考える施設等はどれですか

（上の表の中のとおり番号をすべて記入）

日常的に利用させたい施設等 ⇒

問8-2 問8-1で選んだ施設等で、もっとも利用させたいものはどれですか。（1つ選んで番号を記入）

もっとも利用させたい施設等 ⇒



すべての方にかかいます。

問9 幼児教育・保育の無償化（※）が実現した場合に、お子さんに、P6の表の中にある施設等で、もっとも利用させたいものはどれですか。
※回答にあたっては、同封のリーフレット「市内の子ども・子育て関連施設」の「幼児教育・保育の無償化とは・・・」を参考にしてください。

（1つに○。「1」の場合、あてはまる番号を1つ選んで記入）

1. 無償化実現後に、もっとも利用させたい施設等 ⇒

2. 利用したい施設等がない

問9-1 幼児教育・保育の無償化が実現した場合、希望する働き方（就労形態）は変わりますか。
 ((1)・(2) それぞれ1つに○)

無償化実現後の就労状況の変化	(1)お母さん	(2)お父さん
1. 変わらない	1	1
2. 就労時間を短くする	2	2
3. 就労時間を長くする	3	3
4. 就労しようと思っていたが、就労しないで子育てや家事に専念する	4	4
5. 就労しないで子育てや家事に専念するつもりだったが、就労しようと思う	5	5

(4) 土曜・休日の施設等の利用希望について

・この章では、土曜・休日における幼稚園や保育園のようなお子さんを預かる施設など（以下、施設等）の「定期的な」利用についてうかがいます。（なお、利用には、一定の利用料がかかります。）

問10 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、施設等の定期的な利用希望はありますか。希望がある場合は、利用したい時間帯も記入してください。なお、一時的な利用は除きます。

(1) 土曜日

（1つに○）

1. 利用する必要はない
 2. ほほ毎週利用したい
 3. 月に1～2回は利用したい

⇒利用したい時間帯 時から 時まで

注）時間帯は、24時間制で記入してください。（例：午前8時⇒8時、午後8時⇒20時）



(2) 日曜日・祝日

（1つに○）

1. 利用する必要はない
 2. ほほ毎週利用したい
 3. 月に1～2回は利用したい

⇒利用したい時間帯 時から 時まで

注）時間帯は、24時間制で記入してください。（例：午前8時⇒8時、午後8時⇒20時）

(5) 地域の子育て支援事業の利用希望について

・地域の子育て支援事業とは、親子が集まって過ごしたり、育児の相談や地域の子育て情報を知ることができる事業などのことをいいます。

問11 お子さんについて、地域の子育て支援事業を利用したいと思いますか。
 ①～③のBで「いいえ」に○をつけた方は、理由も記入してください。
 (①～⑤ごとに、A、Bそれぞれ1つに○)

名 称	A 知っている	B 今後利用したい
①子育て支援センター	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 理由： <input type="text"/>
②児童ホーム	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 理由： <input type="text"/>
③幼稚園・保育園・認定こども園で行っている地域の子育て支援事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ 理由： <input type="text"/>
④市や地区社会福祉協議会などで実施される子育て支援事業（子育てサロンなど）	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ



(6) 育児休業など、職場の支援制度について

問13 出産後、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しますか。
 ((1)・(2) それぞれ1つに○)

育児休業取得予定	(1) お母さん	(2) お父さん
1. 取得する(したい) →お子さんが何歳になるまで取得したいか、空欄に記入してください。	1 □ 歳 □ヶ月 になるまで	1 □ 歳 □ヶ月 になるまで
2. 取得しない	2	2
3. 就労していない	3	3

問13で「1」に○をつけた方にうかがいます。

問13-1 育児休業から仕事に復帰するのは、年度初めの保育施設への入所に合わせた
 タイミングにする予定ですか。

※年度初め(4月)での認可保育施設への入所を希望するが、早めに復帰して一時的に認可
 外保育施設などに入所する場合なども「1」にあてはまります。

復帰のタイミング	(1) お母さん	(2) お父さん
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングにする	1	1
2. それ以外	2	2

問13-2 勤務先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があるとしたら、「希
 望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたいですか。

(1) お母さん	(2) お父さん
□ 歳 □ヶ月まで	□ 歳 □ヶ月まで

問13で「2」に○をつけた方は問13-3へ



10

名 称	A 知っている	B 今後利用したい
⑤その他 例：民間(NPO含む)の子育て サークル ※名称を記入してください	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

問12 以下の①～⑥で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、また、
 今後利用したいと思うものはありますか。
 (①～⑥ごとに、A、B、Cそれぞれ1つに○)

名 称	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい 現在も利用しているが、 今後も利用したい
①はじめてママになる ための教室、VIVAママ 教室、育児講座	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
②保健センターの情報 提供・家庭訪問・健 診・相談サービス	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
③家庭教育セミナー ※1	1. はい 2. いいえ		1. はい 2. いいえ
④総合教育センター (教育相談) ※2	1. はい 2. いいえ		1. はい 2. いいえ
⑤幼稚園・保育園・認定 こども園の園庭など の開放	1. はい 2. いいえ		1. はい 2. いいえ
⑥ファミリー・サポー ト・センター ※同封のリーフレット 「市内の子ども・子育て 関連施設」参照	1. はい 2. いいえ		1. はい 2. いいえ

※1 家庭教育セミナー…PTAなどを主体として、家庭教育に關すること、親子のふれあい・世
 代間交流に關すること、地域での子どもの生活体験・自然体験学習に關することなど
 について、学習するセミナーのことです。

※2 総合教育センター…学校教育・社会教育に關する調査・研究並びに研修などをを行う市の教育
 委員会の施設です。不登校・発達などの教育全般に關する教育相談や、障害のある子ど
 もの就学相談を行っています。



9

問13で「2」に○をつけた方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問14（P12）へ

問 13-3 育児休業を取得しない理由をお答えください。

((1)・(2) それぞれあてはまる番号すべてに○)

理由	(1)お母さん	(2)お父さん
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気がある	1	1
2. 仕事かたしい	2	2
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したい	3	3
4. 仕事に長るのが難しそう	4	4
5. 昇給・昇格などが遅れそう	5	5
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる	6	6
7. 保育施設に預けることができる	7	7
8. 配偶者が育児休業制度を利用する	8	8
9. 配偶者が無職、祖父母などの親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	9	9
10. 子育てや家事に専念するため退職する	10	10
11. 職場に育児休業の制度がない	11	11
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさない	12	12
13. 育児休業制度があるかどうかわからない	13	13
14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）制度があるかどうかわからない	14	
15. その他（ ）	15	15

子育てコラム

バランスのとれた食事を心がけましょう

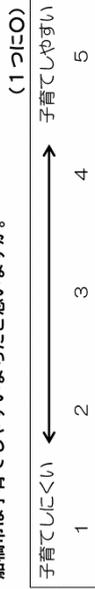
おなかの赤ちゃんは、お母さんの血液を通して栄養をもらい大きくなります。妊娠中の食事は赤ちゃんのためにも、お母さんのためにもとても大切です。赤ちゃんが生まれた後も、もちろん大事。母体の回復や、母乳育児のためにも、バランスの取れた食事を心がけましょう。

(ふなっ子メール・バックナンバー)



(7) 子育て環境や支援について

問 14 船橋市は子育てしやすいまちだと思いますか。



・市では、平成27年度から平成31年度までの5か年を一期とする「第1期船橋市子ども・子育て支援事業計画」を策定しており、計画に基づいて様々な子ども・子育て支援に関する施策を実施しています。

・計画では、下の表の(1)～(12)を基本施策として、「子ども」や「親・家庭」への支援、「地域・社会」からの子ども・子育て支援に取り組んでいます。

問 15 以下の表にある(1)～(12)について、あなたはどのように感じていますか。あなたの考えにもっとも近いと思う番号を選んでください。

((1)～(12)それぞれ1つに○)

市の子ども・子育て支援施策に感じること	できている	できている	どちらでもない	できていない	わからない
(1) 幼児期の学校教育・保育の充実 保育施設の整備や認定こども園の普及、幼稚園の在園児に対する補助など	1	2	3	4	5
(2) 子どもの居場所づくり 放課後ルーム（学童保育）・船っ子教室（放課後子供教室）の実施、児童ホームの充実など	1	2	3	4	5
(3) 障害児支援の充実 発達・就学に関する相談体制や教育支援体制の整備、障害児在宅支援の充実など	1	2	3	4	5
(4) 母子保健の充実 妊婦健診・乳幼児健診の充実、乳児家庭などへの訪問指導、健康教育の推進など	1	2	3	4	5
(5) 親子のふれあいの場づくり 子育て支援センターや児童ホームでの親子や保護者同士の交流の場の提供など	1	2	3	4	5
(6) 多様な子育て支援サービスの充実 幼稚園での預かり保育や保育施設での延長保育の充実、ショートステイや夜間看護など	1	2	3	4	5
(7) 情報提供・相談体制の整備 情報誌・ホームページによる子育て情報の提供、母子の健康や育児に関する相談体制の充実など	1	2	3	4	5



VII 資料（使用した調査票）

市の子ども・子育て支援施策に感ずること	とてもいい	まあまあいい	どちらでもない	まあまあ悪い	とても悪い	わからない
(8) ひとり親家庭などの自立支援の推進 相談・支援体制の強化、就業や経済的支援の推進など	1	2	3	4	5	6
(9) 経済的支援の実施 児童手当の支給、子ども医療費助成事業の実施、不妊治療費などの助成など	1	2	3	4	5	6
(10) 子育てを支援する地域社会づくり 子育てサロンの実施、民生委員・児童委員による支援など	1	2	3	4	5	6
(11) 児童虐待防止対策の充実 相談体制の充実、養育支援が必要な家庭への訪問、児童虐待防止の啓発など	1	2	3	4	5	6
(12) 仕事と家庭の両立支援の推進 企業などに対する仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の啓発・周知など	1	2	3	4	5	6

問 16 最後に、教育・保育環境の充実や子育て支援、また、ご自身の子育てに関する考え方などご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご返函ください。

